

2027年度（令和9年度）

学生募集要項（夏期募集・冬期募集）

（一般選抜・外国人留学生特別選抜）

（兵庫県立大学看護学部生特別選抜）

兵庫県立大学大学院 看護学研究科看護学専攻博士前期課程 （修士課程）

Master's Program in Nursing



Graduate School of Nursing Art and Science
University of Hyogo

ご挨拶

兵庫県立大学大学院看護学研究科は、1997年に兵庫県立看護大学大学院修士課程、1999年に博士課程を開設し、その後27年間多くの教育研究者や高度実践者を輩出してきました。

近年、日本では少子高齢化の進展に伴う慢性疾患の増加、多様化・複雑化する健康ニーズ、地域包括ケアシステムの推進、さらには災害や感染症の脅威など、従来の医療の枠組みでは十分に対応しきれない課題が顕在化しています。このような状況において、看護職には、個々の対象者に寄り添った実践力に加え、科学的根拠に基づいて課題を分析し、新たなケアやシステムを創出する役割が強く求められています。そのためには、臨床・地域・教育の現場に根ざした研究を推進し、看護の知を体系的に発展させていくことが不可欠です。

本学研究科は、こうした社会的要請に応えるために、急速に変化する医療や健康をめぐる社会的課題に対応し、高度な専門性と研究能力を備えた看護職の育成を使命としています。〈博士前期課程〉では、4コース16領域を設置し、高度実践看護および看護学研究の基盤を修得し、専門的課題に対して科学的にアプローチできる人材の育成を目指します。

〈博士前期課程〉

看護学の理論や研究方法論を学びながら、自らの関心領域に基づいた研究課題を設定し、指導教員のもとで研究を遂行します。また、臨床現場や地域社会との連携を重視し、実践に直結した知識と技術の深化を図ります。これにより、専門職としての判断力・実践力を高めるとともに、将来的に教育・研究へと発展可能な基礎力を養います。

1. 研究コース：看護の研究者を養成する13領域。
2. 高度実践看護コース：専門看護師を養成する8領域。
3. 実践リーダーコース：リーダーシップを発揮する人材を養成する4領域。
4. 災害健康危機管理看護学コース：(令和9年度から新設)

臨床・地域・教育の現場の課題に真摯に向き合い、新たな看護の知の創造に向けてチャレンジされる方々をお待ちしております。

兵庫県立大学大学院
看護学研究科長
川崎 優子

目 次

兵庫県立大学大学院看護学研究科看護学専攻博士前期課程（修士課程）の概要	1ページ
1 入試日程	6ページ
2 募集人員・出願資格	7ページ
3 出願等の受付期間・手続	9ページ
4 選抜方法・試験期日	14ページ
5 試験会場案内図	15ページ
6 合格発表	16ページ
7 入学手続・入学料等	17ページ
8 願書記入要領	19ページ
9 利用可能な各種奨学金制度等	21ページ

●教育理念

本研究科は、人間の尊厳を基幹とし、保健医療福祉をとりまく環境の変化に斬新、創造的かつ先駆的に対応できる専門的知識と技術をもった人材を育成し、実践と研究をとおして看護学の発展に寄与することを理念としている。

博士前期課程（修士課程）においては、広い視野に立った看護学の精深な学識を授け、高度な専門性を有する看護の実践能力や研究者としての基礎能力を養い、国内はもとより海外においても活動しうる人材の育成を目指している。

●入学受入方針（アドミッションポリシー）

本研究科は、教育理念に基づき、各専攻の特性に沿って以下のような人を求めます。

- (1) 看護学の基礎的な能力を有する人
- (2) 倫理的感受性をもって保健・医療・福祉の状況を捉え、柔軟に行動できる人
- (3) 論理的思考をもって看護学の知識を自ら学んでいくことができる人
- (4) 国内外において、看護学や看護実践の発展に寄与する意欲のある人

兵庫県立大学大学院看護学研究科看護学専攻博士前期課程（修士課程）の概要

●修業年限

2年

●収容定員

50名（入学定員25名）

●学 位

修士（看護学）

●修了要件

本研究科に2年以上在学し、本研究科所定の単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けたうえ修士論文の審査および最終試験に合格すること。

●専門領域・設置コースの構成

博士前期課程（修士課程）は、16の専門領域に分かれており、研究コース、高度実践看護コース、実践リーダーコースおよび災害健康危機管理コースが設けられている（表1）。

表1 博士前期課程における専門領域と設置コース

専 門 領 域	研究コース	高度実践看護コース ^{※1}	実践リーダーコース ^{※2}	災害健康危機管理コース ^{※3}
看護生体機能学	○			
生活機能看護学	○			
環 境 看 護 学	○			
が ん 看 護 学	○	○ ^{※4}		
クリティカルケア看護学	○	○		
成 人 看 護 学	○	○		
老 人 看 護 学	○	○		
母 性 看 護 学	○	○		
小 児 看 護 学	○ ^{※3}	○ ^{※3}		
精 神 看 護 学	○	○		
在 宅 看 護 学	○	○		
組 織 看 護 学	○		○	
地 域 看 護 学	○ ^{※3}		○	
学 校 保 健 学			○ ^{※3}	
看 護 情 報 学			○	
災害健康危機管理看護学				○

※1 高度実践看護コースは日本看護系大学協議会において高度実践看護師教育課程として認定を受けている。

※2 実践リーダーコースは昼夜開講制

※3 養護教諭専修免許状を取得することが可能なコース

養護教諭一種免許状を有するか、その取得要件を満たす者は、学校保健学専門領域（実践リーダーコース）、小児看護学専門領域（研究コースおよび高度実践看護コース）もしくは地域看護学専門領域（研究コース）に在籍しながら所定の科目を履修することで、養護教諭専修免許状を取得することができる。

※4 がん看護学専門領域の高度実践看護コースでは「次世代のがんプロフェッショナル養成プラン」を実施

(1) **看護生体機能学専門領域**

■ **看護生体機能学（研究コース）**

人体の構造と機能について理解を深めるとともに、看護ケアやストレスが生体に及ぼす影響について、生理心理学的観点から評価する方法を学び、これらの評価手法を用いた看護研究について探求する。

(2) **生活機能看護学専門領域**

■ **生体機能看護学（研究コース）**

日常の生活機能を高める看護に関する知識を広く得るとともに、理解を深めるための基礎的研究法を修得する。生活機能に関する健康課題に探索的に取り組み、看護実践に寄与する研究能力を修得する。

(3) **環境看護学専門領域**

■ **環境看護学（研究コース）**

人間－環境系の理論を基盤とし、看護専門職として保健・医療・福祉における療養者を取り巻く環境（療養環境、ケア環境、看護実践教育環境）に関する課題に焦点をあて、そこでの課題を分析、設計、開発、実施、評価の視点で取り組む。さらに療養者を取り巻く環境および看護支援方法の検証・提案に取り組むための基礎的な能力を修得する。

(4) **がん看護学専門領域**

■ **がん看護学（高度実践看護コース）**

がん看護に関する高度な知識・技術を探求し、がんの予防・健康教育、がんの診断・治療・症状緩和等の各局面において、医学的管理能力と生活調整支援能力を統合して発揮できる能力を養う。さらにはがん看護の質向上のために、組織変革や必要な政策提言を行う能力を養う。

■ **がん看護学（研究コース）**

がん患者や家族が直面する健康問題に関する幅広い知識を得て、看護学を基盤とした研究手法を修得する。がん患者・家族の反応、がん政策を含む社会の反応等を明らかにするための研究能力の基盤を形成する。

(5) **クリティカルケア看護学専門領域**

■ **クリティカルケア看護学（高度実践看護コース）**

生命危機や周術期にある患者とその家族へ卓越した看護を提供するために、病態や治療ならびにクリティカルケア看護に関する諸理論や苦痛緩和と擁護の方法などの理解に基づく高度な臨床判断を培い全人的でケアとキュアが融合した高度実践看護能力を修得する。

■ **クリティカルケア看護学（研究コース）**

突然の事故や病気により生命危機状態に陥った患者とその家族が直面する健康問題に関する高度な知識を広く得て、危機やストレスに関する理論や救急・集中治療や看護への理解を背景に、危機に瀕する患者とその家族への看護、取り巻く環境や社会などの課題について研究的に取り組む能力を修得する。

(6) 成人看護学専門領域

■慢性看護学（高度実践看護コース）

生活習慣や身体的要因に起因する健康問題を有する慢性病者に対して、卓越したケアを提供するために、慢性看護に関する諸理論、包括的アセスメント、症状緩和や疾病予防のための教育的支援方法、社会資源の活用などの知識・技術を学び、高度な看護実践能力を修得する。

■成人看護学（研究コース）

成人期における健康増進、疾病予防、健康の回復・維持に関する高度な知識を広く得て、成人期の人が直面する健康問題および看護ケア方法について探索的に取り組む能力を修得する。

(7) 老人看護学専門領域

■老人看護学（高度実践看護コース）

老人の加齢過程や健康生活に関する問題に対して高度な専門的援助を実践し、老人看護実践の開発に必要な理論や健康評価の方法、家族支援を含めたサポートシステムの推進に必要な能力を修得する。

■老人看護学（研究コース）

老年期の発達課題と老いに関する理論を基盤に高齢者の健康問題について広く知識を得て、高齢者が直面する健康問題や看護の課題に探索的に取り組む能力を修得する。

(8) 母性看護学専門領域

■母性看護学（高度実践看護コース）

移行の概念を基盤として、生産年齢にある女性や家族が遭遇する健康課題／問題に対して、効果的に支援できるよう看護援助に必要な諸理論を学び高度な実践能力を修得する。

■母性看護学（研究コース）

生産年齢にある女性や家族が遭遇する健康課題／問題に関する知識を広く得て、移行の概念や看護の理論を背景に、対象の健康問題や看護の課題に研究的に取り組む能力を修得する。

(9) 小児看護学専門領域

■小児看護学（高度実践看護コース）

子どもと家族の多様で複雑な健康課題に対し、発達段階と家族背景を踏まえ、高度な知識・技術を用い、適切に判断でき、必要な支援活動を創造し実践する能力を修得する。

■小児看護学（研究コース）

子どもを取り巻く社会環境を踏まえ、子どもと家族の健康課題について広く知識を得て、子どもとその家族に潜む健康および看護の課題に探索的に取り組む能力を修得する。

(10) 精神看護学専門領域

■精神看護学（高度実践看護コース）

個人および集団の心の健康に関する理論やオレム・アンドアウウド（セルフケア）理論を基礎とした精神看護に関する諸理論を学び、多職種との連携・協働のもとに看護実践を創生し、展開する能力を修得する。

■精神看護学（研究コース）

個人および集団のこころの健康に関する高度な知識を広く修得し、メンタルヘルス、もしくは精神障害者の健康問題や看護の課題に探索的に取り組む能力を修得する。

(11) **在宅看護学専門領域**

■ **在宅看護学（高度実践看護コース）**

在宅看護の利用者・家族に関連する高度な専門知識・理論・技術を学び、倫理的判断・医学的判断に基づく的確なニーズの把握、看護計画の立案、サービスの組み立て・提供および地域ネットワークの構築と社会資源の開発ができる高度な在宅看護実践能力を修得する。

■ **在宅看護学（研究コース）**

在宅看護領域における高度な専門知識・理論・技術を広く学び、基礎的な研究手法および在宅看護学領域で探索が必要な課題について取り組む能力を修得する。

(12) **組織看護学専門領域**

■ **組織看護学（実践リーダーコース）**

保健・医療・福祉のシステムとマネジメント、人材開発に関する諸理論と方法を学び、看護専門職として、保健・医療・福祉の組織的課題を体系的に分析し、課題解決に向けた方略を計画・実行するとともに、よりよい看護サービス提供に向けた新たなシステムを創造・発展させる能力を修得する。

■ **組織看護学（研究コース）**

看護専門職として、変革の続く社会の中で組織における看護や管理に関する幅広い知識を得て、自立的に意思決定することができ、また一個人として自己の組織化の重要性を認識し組織看護の課題に探索的に取り組む能力を修得する。

(13) **地域看護学専門領域**

■ **地域看護学（実践リーダーコース）**

多様なヘルスケアシステムを支える看護専門職として、人々の生活の営みから生じる健康課題を分析し、解決策の立案、実施、評価、改善を遂行する力を養う。自己の専門性を深化させ、組織内外の関係者と協働し、新たな保健サービスやシステムを創造・発展させる高度な実践能力を修得する。

■ **地域看護学（研究コース）**

地域社会における予防的アプローチや多様な健康レベルにある人々のQOLの向上に焦点を当て、学術的知見を深化させるとともに、看護学における基礎的研究手法を修得する。これらを基盤として、地域看護学における諸課題を科学的に探索・解明し、根拠に基づく支援の発展に資する研究能力を養う。

(14) **学校保健学専門領域**

■ **学校保健学（実践リーダーコース）**

養護教諭等の専門職として、児童生徒の健やかな発達および支援者の健康維持向上に向けたケアおよびシステムの改善を先導できる能力を修得する。

(15) **看護情報学専門領域**

■ **看護情報学（実践リーダーコース）**

看護専門職として、看護実践に伴うさまざまなデータを収集、処理、管理することによって、看護情報の活用から効果的・効率的な看護の提供を目指し、看護情報学および情報科学分野に関連する知識・技術に基づいた保健・医療・福祉分野における情報システムを構築・発展させるための基礎的な能力を修得する。

(16) 災害健康危機管理看護学専門領域

■ 災害健康危機管理看護学（災害健康危機管理コース）

災害や感染症、気候変動、孤立などによる健康危機に対して、地域から国際レベルまで幅広い場で看護の専門性を発揮し、個人・地域・社会の健康レジリエンスを高めるための実践的ケアスキル、地域および国際レベルでのリーダーシップ、エビデンスに基づく課題解決能力、現場での課題解決に主体的に取り組む能力を習得する。

● 授業科目

博士前期課程（修士課程）の授業科目は、看護学基盤科目、関連教養科目、看護学共通科目、実践リーダーコース共通科目からなる共通科目と16専門領域からなる領域別専門科目によって構成されている。

・ 看護学基盤科目

専門領域を深める過程において、共通する看護の基礎となる科目

・ 関連教養科目

専門的能力を高めるために必要となる学際的科目

・ 看護学共通科目

16専門領域に共通する科目

・ 実践リーダーコース共通科目

4専門領域に共通する科目

・ 領域別専門科目

それぞれの専門領域に関する専門性を高め、研究能力や実践能力を養うために必要となる科目

各コースの内容については、ホームページをご覧ください。

<https://www.u-hyogo.ac.jp/cnas/graduate/course.html>

● 副プログラム

学生の多様な学びを促進し、複合的な専門知識および学術的な視野、総合的理解力を育成するために専門知識以外の特定分野について、以下の副プログラムを提供している。

・ データヘルスプログラム

この副プログラムでは、多様な健診等の医療ビッグデータの分析方法を理解し、それに基づき健康改善計画や政策立案ができる基礎的な力を養うことを目的として、2021年度より開講している。

プログラム所定の科目を履修することで、プログラム修了認定を受け、データヘルス・アソシエイトの称号が得られる。

1 入試日程

	夏 期 募 集		冬 期 募 集
	一 般 選 抜 ・ 外国人留学生特別選抜	兵庫県立大学看護学部生 特 別 選 抜	一 般 選 抜 の み
出 願 期 間	2026年7月13日(月) } 2026年7月21日(火)	2026年7月13日(月) } 2026年7月21日(火)	2026年11月18日(水) } 2026年11月25日(水)
出願資格審査 および英語試験 免除申請期限	2026年7月3日(金) 17:00	/	2026年11月9日(月) 17:00
試 験 日	2026年8月25日(火)	2026年8月25日(火)	2026年12月15日(火)
合 格 発 表 日	2026年9月1日(火) 14:00	2026年9月1日(火) 14:00	2026年12月22日(火) 14:00
入 学 手 続 期 間	2026年9月4日(金) } 2026年9月18日(金)	2026年9月4日(金) } 2026年9月18日(金)	2027年1月4日(月) } 2027年1月13日(水)

※外国人留学生特別選抜については冬期募集を行わない。

※夏期募集選考結果によって、冬期募集を行わない専門領域があるので、あらかじめ指導教員に確認すること。

2 募集人員・出願資格

募集人員

研究科名	専攻名	課程名	募集人員	
看護学研究科	看護学専攻	博士前期課程 (修士課程)	一般選抜	25名 (夏期募集・冬期募集あわせて)
			外国人留学生 特別選抜	若干名(夏期募集のみ)
			兵庫県立大学看護学部生 特別選抜	若干名(夏期募集のみ) *一般選抜の25名に含む

出願資格

一般選抜

次の各号のいずれかに該当する者は出願資格を有する。

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者(2027年3月31日までに卒業見込みの者を含む。)
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者(2027年3月31日までに授与される見込みの者を含む。)
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者(2027年3月31日までに修了見込みの者を含む。)
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者(2027年3月31日までに修了見込みの者を含む。)
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したものに限り)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者(2027年3月31日までに修了見込みの者を含む。)
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの、またはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること、および当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者(2027年3月31日までに授与される見込みの者を含む。)
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることと、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者(2027年3月31日までに修了見込みの者を含む。)

- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学させる本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- (10) 大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科において認められた者
- (11) その他本研究科において、個別の出願資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2027年3月31日までに22歳に達する者

※(11)の出願資格対象者の基準は次のとおりです。

看護系の短期大学または専門学校・各種学校等の卒業生で、看護師資格を有し、さらに次の各号のいずれかに該当する者とする。

- ① 保健師、助産師のいずれかの免許を有し、看護職として3年以上の実務経験を有する者
- ② 5年以上の実務経験を有する者で、6ヶ月以上の看護教員養成課程を修了した者
- ③ 5年以上の実務経験を有する者で、学会、大学等が主催する体系化された教育研修を受講修了した者
- ④ 日本看護協会が認定している認定看護師、または認定看護管理者の資格を有する者
- ⑤ 修士の学位を取得した者、または入学時までに修士の学位を取得見込の者
- ⑥ 5年以上の実務経験を有する者で、学術論文、著書、研究発表の筆頭者としての研究業績を有する者

※出願資格(9)(10)(11)により出願しようとする者は「3 出願等の受付期間・手続」の出願手続(2)も参照すること。

外国人留学生特別選抜

外国籍を有し、入学時に法に定める留学するための在留資格を取得又は更新できる者で、次の各号のいずれかに該当する者は出願資格を有する。

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（2027年3月31日までに修了見込みの者を含む。）
- (2) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者（2027年3月31日までに卒業見込みの者を含む。）
- (3) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者（2027年3月31日までに授与される見込みの者を含む。）
- (4) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (5) その他本研究科において、個別の出願資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2027年3月31日までに22歳に達する者

3 出願等の受付期間・手続

- ・ 出願を希望する者は、事前に必ず志望する専門領域の教員へ連絡のうえ、面談すること。連絡先については、13ページを参照してください。
- ・ 以下の(A)から(C)のいずれかに該当する場合は、出願受付期間前に個別の書類審査を必要とします。
- ・ 12ページから13ページの該当する注意事項をよく読んで書類を提出してください。

(A) 一般選抜の出願資格(9)(10)(11)に該当する者
(B) 外国人留学生特別選抜の出願資格(5)に該当する者

→ 出願資格審査の手続きへ

(C) 英語試験の免除を申請する者 → 英語試験免除申請の手続きへ

【願書受付期間】 夏期募集 2026年7月13日(月)～2026年7月21日(火)
冬期募集 2026年11月18日(水)～2026年11月25日(水)

※出願期限は、出願期間の最終日必着とします。出願期間後に到着した願書は受理しません。

<出願資格審査の手続き>

(A) 一般選抜の出願資格(9)(10)(11)に該当する者 および (B) 外国人留学生特別選抜の出願資格(5)に該当する者

■事前審査書類 受付期間

夏期募集 2026年6月18日(木)～2026年7月3日(金) 17:00
冬期募集 2026年10月23日(金)～2026年11月9日(月) 17:00

※外国人留学生特別選抜は、冬期は実施しません。

■提出書類

- 出願資格審査申請書(本研究科所定の用紙を使用すること)(全員)
- 看護系の短期大学、専修学校、各種学校等の卒業証明書(全員)
- 看護師免許証の写し(全員)
- 保健師、助産師の資格を有する者は、免許証の写し(一般選抜出願資格(11)①該当者)
- 看護教員養成課程修了証明書(一般選抜出願資格(11)②該当者)
- 学会、大学等が主催する体系化された教育研修の受講修了証明書(受講の教育プログラムと単位や時間数が分かるもの)(一般選抜出願資格(11)③該当者)
- 認定看護師または認定看護管理者の資格証明書(一般選抜出願資格(11)④該当者)
- 大学院修士課程修了(見込)証明書(一般選抜出願資格(11)⑤該当者)
- 学術論文の複写、研究発表等の抄録の複写、著書については表紙・目次の複写、編著者がわかるページおよび出願する者が執筆したページの複写(一般選抜出願資格(11)⑥該当者)
- 返信用レターパックライト1枚(全員)

- ※ 入学者選抜試験の結果、合格者となった場合は、本申請書に記載した経歴について、所属長の証明書を求めることがあります。記載内容が証明書と相違する場合は、合格を取り消すことがあります。
- ※ 書類提出後、必要に応じて個別に指定する書類の追加提出を求める場合があります。出願資格審査の結果は、出願期間の開始日までに本人に書面で通知します。
- ※ 夏期募集の際に本学の出願資格審査を受け出願を認められた者が、冬期募集に出願する際には、あらためて出願資格審査は不要です。夏期募集の出願資格審査の結果、出願を認められなかった者で特別な変更がない場合は、冬期募集にも出願できません。

<英語試験免除の手続き>

(C) 英語試験の免除を申請する者

- ・外部英語検定試験のスコアにより、英語能力が一定の基準に到達していることを確認できた場合に英語試験の受験を免除します。
- ・英語試験免除の申請をする者は、事前に志望する専門領域の教員へ申し出ること。
- ・夏期募集の際に英語試験の免除申請により免除を認められた者が、冬期募集に出願する際、そのスコアが下記注1、注2に示すスコアの有効期間内にあたる場合は、あらためて申請免除を行うことは不要です。

■事前申請書類 受付期間

夏期募集 2026年6月18日（木）～ 2026年7月3日（金）17:00 必着

冬期募集 2026年10月23日（金）～ 2026年11月9日（月）17:00 必着

■対象試験

- ① 実用英語技能検定
- ② TOEFL iBT (TOEFL iBT Home Editionを除く)
- ③ TOEIC (Listening & Reading 公開テスト)
- ④ IELTS (Academic Module)

注1) 出願締切日から遡って2年以内に受験している証明書を提出してください。

注2) 実用英語技能検定は、出願締切日から遡って2年以内に二次試験を受験していれば対象とします。

■各外部英語検定試験における評価基準

本学英語試験	試験名	スコア
免除対象	実用英語技能検定	1,950点以上
	TOEFL iBT (Home Editionを除く)	総合スコア：44点以上 バンドスコア：3.0以上
	TOEIC (L&R)	550点以上
	IELTS	4.0以上

■外部英語検定試験のスコア証明書の提出方法について

- ・外部英語検定試験のスコア証明書として使用できる書類は、外部試験ごとに異なりますので、必ず以下に掲載しているスコアの証明書を提出してください。それ以外のものは認めません。

試験名	提出書類
実用英語技能検定	CSEスコア証明書、個人成績表のいずれか1つ
TOEFL iBT	Official Score Certificate
TOEIC (L&R)	公開テストの Official Score Certificate (公式認定証)
IELTS	IELTS成績証明書 (Test Report Form)

※原本もしくは複写を提出してください。ただし原本を提出されても返却いたしません。

※パソコン上で確認するものについては、紙媒体にして提出してください。

※複写あるいは印刷物として提出される場合は、A4サイズでカラー印刷（片面）してください。

※不正が認められた場合は、合格を取り消します。

- ・外部英語検定試験のスコア提出により、英語試験免除を申請する者は、出願前に個別の審査を行うため、期日までに「英語試験免除申請書」および英語外部検定試験のスコア証明書を看護学研究科の学務課まで持参または追跡できる郵送方法（書簡、レターパック、特定記録等）にてお送りください。

出願書類

◆看護学研究科出願書類所定様式は、こちらのURLからダウンロードできます。

<https://www.u-hyogo.ac.jp/cnas/admissions.html>

書 類 等	摘 要	提 出 書 類		
		一 般	外国人	学部生特別
入 学 志 願 票 ・ 受 験 票	本研究科所定の用紙を使用し、 <u>両面印刷</u> してください（夏期募集と冬期募集の入学志願票をお確かめください）。 入学志願票および受験票については、出願前3か月以内に撮影した写真（無帽、上半身正面、縦4cm×横3cm）で同じものを所定欄に貼付してください。	○	○	○
大学等の卒業（見込）証明書又は外国における学校教育の修了（見込）証明書（注1）	日本の大学若しくは日本の大学に相当するものを修了（見込）したことを証明するもの、またはこれに相当するもの等	○	○	○
学 位 授 与 証 明 書	出願資格一般(2)、外国人留学生(5)に該当するもの	該当者	該当者	-
大学、大学評価・学位授与機構等の成績証明書	出願に該当する機関の長が作成し厳封したもの なお、大学以外の教育機関で看護教育（看護師、保健師、助産師）を受けた者は、当該校の成績証明書も提出してください。	○	○	○
志 望 理 由 書	本研究科所有の用紙を使用し、 <u>自筆で記入</u> してください。400字以内にまとめてください。	○	○	○
事 前 面 談 確 認 書	事前面談を受けた研究指導教員から、事前面談確認書の所定の欄に、署名・捺印を受けてください。	-	-	○
入 学 考 査 料	30,000円 ゆうちょ銀行が、出願前1か月以内に振り出した30,000円の『普通為替証書』によること。 ただし、証書には一切何も記入しないで、ゆうちょ銀行が振り出したままの状態にしておいてください。	○	○	○
受 験 票 返 送 用 レ タ ー パ ッ ク	「受験票」返送用としてレターパックライトを1枚同封してください。送付先には、 <u>ご自身の住所、氏名、電話番号を記入</u> してください。	○	○	○
連 絡 用 あ て 名 票	郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記してください。	○	○	○
外 国 人 留 学 生 入 学 願 書	本研究科所定の用紙を使用してください。	-	○	-
住 民 票 の 写 し	在留資格、在留期間が記載されたもの（コピーは不可） *出願時に提出できない者は、パスポートのすべてのページのコピーを提出してください。	-	○	-
日 本 語 能 力 に 関 す る 証 明 書	日本語能力に関する試験結果の写しを提出してください（「日本語能力試験」または「日本留学試験」の証明書が望ましい）。	-	○	-
戸 籍 抄 本 又 は 戸 籍 謄 本	出願資格等の証明書と「入学志願票・受験票」の氏名が不一致の場合は、提出してください。	該当者	該当者	該当者
郵 送 準 備 チェック票	提出する書類を確認し、該当項目にチェックを入れて出願書類と共に郵送してください。	○	○	○

注1) 一般選拔出願資格(9)(10)(11)または外国人留学生特別選抜(5)により出願する者は、事前に出願資格審査を受ける際に提出した書類の再提出は不要

※ 夏期募集に出願した者が、再度冬期募集に出願する際には、あらためて出願書類を提出すること。

※ 日本語・英語以外の書類については、日本語に訳したものを別に添付すること。

出願書類の確認・郵送

- (1) 看護学部・看護学研究科ホームページに、「郵送準備チェック票」を掲載していますので、提出する書類を確認し、該当項目にチェックを入れて出願書類と共に郵送してください。
- (2) 出願書類は「郵送準備チェック票」記載の順にとりまとめてください。
- (3) 市販の角形2号封筒を用意し、入試情報のページ <https://www.u-hyogo.ac.jp/cnas/admissions.html> からダウンロードした「出願用封筒ラベル」を封筒のあて名面に貼付してください。
- (4) 出願書類は一括して角形2号の封筒に入れ「簡易書留速達郵便」で郵送してください。

出願先 〒673-8588 兵庫県明石市北王子町13-71
兵庫県立大学 明石看護キャンパス学務課宛

教員連絡先

専門領域	教員	電話番号	e-mail
看護生体機能学	谷田 恵子	078-925-0863	keiko_tanida@cnas.u-hyogo.ac.jp
生活機能看護学	坂下 玲子	078-925-9416	sakashita@cnas.u-hyogo.ac.jp
環境看護学	小西 美和子	078-925-9433	miwako_konishi@cnas.u-hyogo.ac.jp
がん看護学	川崎 優子 (研究科長)	078-925-9437	yuko_kawasaki@cnas.u-hyogo.ac.jp
クリティカルケア看護学	大江 理英	078-925-9421	rie_ooe@cnas.u-hyogo.ac.jp
成人看護学	森 菊子	078-925-9447	kikuko_mori@cnas.u-hyogo.ac.jp
老人看護学	高見 美保	078-925-9443	miho_takami@cnas.u-hyogo.ac.jp
母性看護学	工藤 美子	078-925-9439	yoshiko_kudou@cnas.u-hyogo.ac.jp
	能町 しのぶ	078-925-9446	snoumachi@cnas.u-hyogo.ac.jp
小児看護学	石見 和世	078-925-9442	kazuyo_iwami@cnas.u-hyogo.ac.jp
精神看護学	川田 美和	078-925-9429	miwa_kawada@cnas.u-hyogo.ac.jp
在宅看護学	大野 かおり	078-925-9430	kaori_ono@cnas.u-hyogo.ac.jp
	大村 佳代子	078-925-9436	kayoko_omura@cnas.u-hyogo.ac.jp
組織看護学	撫養 真紀子	078-925-9425	makiko_muya@cnas.u-hyogo.ac.jp
地域看護学	石井 美由紀	078-925-9435	miyuki_ishii@cnas.u-hyogo.ac.jp
学校保健学	古川 恵美	078-925-9407	emi_furukawa@cnas.u-hyogo.ac.jp
看護情報学	高見 美樹	078-925-9409	takami@ai.u-hyogo.ac.jp
災害健康危機管理看護学	増野 園恵	078-925-9439	sonoe_mashino@cnas.u-hyogo.ac.jp
	林 知里	078-925-9653	chisato_hayashi@cnas.u-hyogo.ac.jp
	本田 順子	078-925-9646	junko_honda@cnas.u-hyogo.ac.jp

4 選抜方法・試験期日・試験科目等

- 選抜方法**
- (1) 一般選抜は、筆記試験、面接および出願書類により行う。
 - (2) 外国人留学生特別選抜は、一般選抜の選考基準のほか、修学に必要な日本語について筆記、口述その他適当な方法により行う。
 - (3) 特別選抜は、面接および出願書類により行う。

- 試験科目**
- (1) 英 語 { 看護関連の英文論文の読解（英和辞典のみ1冊持込可。ただし、外国人留学生特別選抜を受験する者は、英和辞典または英語母国語辞典のみ1冊持込可）
 - (2) 専門科目〔志望する専門領域1科目を受験〕

看護生体機能学	生活機能看護学	環境看護学
がん看護学	クリティカルケア看護学	成人看護学
老人看護学	母性看護学	小児看護学
精神看護学	在宅看護学	組織看護学
地域看護学	学校保健学	看護情報学
災害健康危機管理看護学		
 - (3) 面 接

試験日時

夏期募集

一般選抜・外国人留学生特別選抜

月 日	科 目 名	時 間
2026年8月25日(火)	英 語※	10:00 ~ 11:30
	専 門 科 目	12:30 ~ 14:00
	面 接	14:30 ~

兵庫県立大学看護学部生特別選抜

月 日	科 目 名	時 間
2026年8月25日(火)	面 接	14:30 ~

冬期募集

一般選抜

月 日	科 目 名	時 間
2026年12月15日(火)	英 語※	10:00 ~ 11:30
	専 門 科 目	12:30 ~ 14:00
	面 接	14:30 ~

※ 英語試験を免除されたものは、専門科目と面接のみの受験となります。

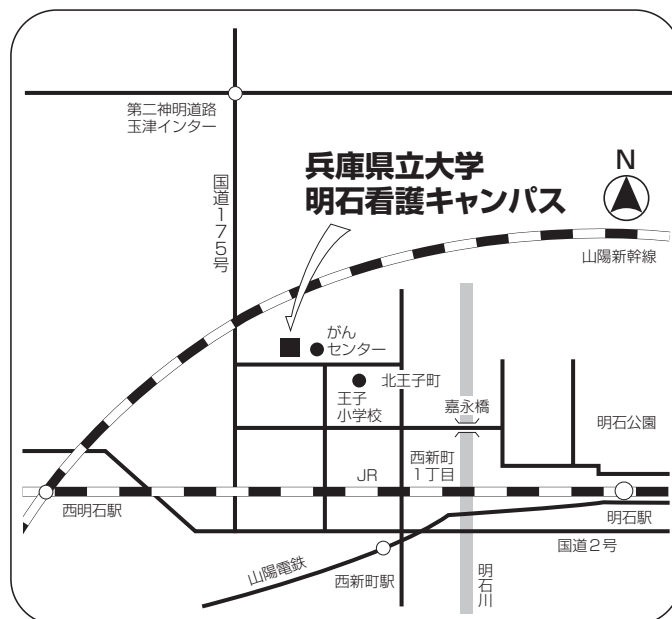
受験上の注意

- 1 専門科目の出題水準は、看護系大学卒業程度とします。ただし、学校保健学領域については、養護教諭1種免許状が取得可能な教職課程を置く大学卒業程度とします。
- 2 受験票は必ず携行し、試験中は机の上に置いてください。受験票を忘れた場合は、本研究科入試本部にその旨を申し出て受験票の再発行を受けてください。
- 3 受験者の写真照合、受験上の諸注意等を行いますので、試験開始30分前までに指定された席に必ず着席してください。
- 4 試験開始後30分以上の遅刻者には受験を許可しません。
- 5 試験期間中は、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類の使用を禁止します。
- 6 昼食は各自持参してください。
- 7 宿泊が必要な方は、各自宿舎を確保してください。
- 8 車での来場はできません。
- 9 大学内はすべて禁煙になっています。

5 試験会場案内図

試験会場（兵庫県立大学 明石看護キャンパス）案内図

〒673-8588 兵庫県明石市北王子町13-71 電話 (078) 925-9404



- JR明石駅、山陽電鉄明石駅からバス5～15分程度（がんセンター下車）、徒歩5分
- JR山陽新幹線西明石駅からタクシーで10分

6 合格発表

発表日時 夏期募集 2026年9月1日（火） 14：00
冬期募集 2026年12月22日（火） 14：00

発表方法 合格者には合格通知書および手続書類を送付します。

また、合格発表日時から入学手続き最終日まで本学看護学部・看護学研究科ホームページ（<https://www.u-hyogo.ac.jp/cnas/index.html>）においても合格者受験番号一覧を掲載します。ただし、この掲載は情報提供の一環として行うものであり、公式の合格発表は、郵送する合格通知書とします。

※電話による照会には一切応じません。

7 入学手続・入学料等

手続期間 夏期募集 2026年9月4日(金)から2026年9月18日(金)まで
冬期募集 2027年1月4日(月)から2027年1月13日(水)まで

手続方法 手続書類等を取りそろえて、手続期間内に下記のいずれかにより入学手続きを完了してください。期限までに入学手続きを完了しない人は、入学辞退者として取り扱います。

(1) 郵送により入学手続きを行う場合は『入学手続書類』および『入学料の振込金受取書』を本研究科所定の封筒(合格者に後日送付)に同封のうえ『簡易書留速達』扱いで郵送してください。

なお、入学手続期限を過ぎて到着した手続書類は受理できませんので、期限に遅れないように注意してください。

(2) 本学明石看護キャンパスに来学して、直接入学手続きを行う場合は『入学手続書類』および『入学料の振込金受取書』を提出し、入学手続きを完了してください。

なお、受付は手続期間(土・日・祝日を除く。)9時30分から17時(12時から13時を除く。)までとします。

手続書類 手続書類は、合格者に別途送付します。

- | | |
|--|-------------------|
| (1) 学生票(下宿先が決まっていない時は、確定後に提出してください) | } 本研究科
} 所定の様式 |
| (2) 誓約書 | |
| (3) 出身大学の卒業証明書(すでに提出している人は不要です。2027年3月卒業見込みの人は、卒業式後に提出してください。) | |
| (4) 入学料の振込金受取書 | |
| (5) 就学許可書 | |

現在、在職中の者で、入学後も現在の身分を継続される方は、就学に専念できるよう、所属長の「就学許可書」(様式随意)を提出してください。

入学料等 2026年4月1日現在の入学料等の額は次のとおりです。

入 学 料 282,000円

授 業 料 年 額 535,800円

(前期授業料 267,900円、後期授業料 267,900円)

- (1) 入学料については入学手続時に、前期授業料については入学後に納入してください。ただし、兵庫県公立大学法人授業料等に関する規程が改正された場合は、その金額によります。また、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新しい授業料の額を適用します。
- (2) この他に後援会費が必要です。

授業料無償化制度について

兵庫の若者が学費負担への不安なく、希望する教育を受けることができるよう、令和6年度から県内在住者の入学金および授業料を学部、大学院ともに、所得にかかわらず無償化しています。合わせて、県外在住者の入学金についても引き下げ実施しています。

■在住要件：入学者本人および生計維持者（原則、父母）が、入学日の3年以上前から引き続き兵庫県内に住所を有していること。

■大学に入学するまでの期間等に関する要件：

大学などを卒業後、引き続いて博士前期課程に入学した者で、入学前年度末年齢が24歳までの者。ただし、大学を卒業した後、引き続いて博士前期課程に入学した者のうち、大学在学中に1年間休学したために博士前期課程入学時の前年度末年齢が25歳の者については、支援対象となります。

※令和9年度以降の正式決定は、県議会の議決を経た後となります。ご了承ください。

詳しくは、こちらのURLまたはQRコードからご確認ください。

<https://www.u-hyogo.ac.jp/campuslife/exemption/>



長期履修制度について

兵庫県立大学大学院看護学研究科において「長期履修制度」を導入しています。

この制度は、職業を有している等の事情により標準修業年限（博士前期課程2年、博士後期課程3年）では大学院の教育課程の履修が困難な学生を対象としています。

事情に応じて標準修業年限を超えて計画的に教育課程を履修し修了することにより学位を取得することができます。

本制度を利用したい者は、出願時に志望する専門領域の指導教員と相談してください。

大学院設置基準第14条特例（昼夜開講制）について

「実践リーダーコース」において、学習意欲を持ちつつも昼間修学することが困難な社会人の働きながら学ぶ機会を確保するために「昼夜開講制」を導入しています。

<注意事項> 入学手続きを完了し、入学を許可された者であっても、2027年3月31日までに、以下のいずれかに該当する場合は、当該入学許可を取り消します。

- (1) 大学等を卒業できない場合
- (2) 大学評価・学位授与機構から学士の学位が授与されない場合
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了できない場合

8 願書記入要領

記入例 1

【入学志願票および受験票】

一般・外国人

夏期募集

2027年度 兵庫県立大学大学院 看護学研究科博士前期課程（修士課程）入学志願票

フリガナ	キタオウジ アキコ	男	※大学使用欄
氏名	北王子 明子	・	受験番号
生年月日	1988年 8月 8日生	女	
専攻	看護学専攻		
志望専門領域	母性看護学	※志望のコースを☑すること	<input checked="" type="checkbox"/> 高度実践看護コース <input type="checkbox"/> 研究コース <input type="checkbox"/> 実践リーダーコース <input type="checkbox"/> 災害健康危機管理コース
(注) 出願資格	2011年 3月 卒業・卒業見込		
	兵庫県立 大学 看護 学部 看護 学科		
免許取得 年月 (免許番号)	看護師	平成 23年 4月 (1 2 3 4 5)	
	保健師	平成 23年 4月 (6 7 8 9 0)	
	助産師	年 月 ()	
	養護教諭 (☐専修・☐一種・☐二種)	年 月 ()	
本人	国籍	※外国籍の方のみ記入	
	フリガナ	ヒョウゴケンアカシマルマルチョウ	
	現住所	〒123-4567 兵庫県明石市〇〇町13-71 [E-mail 携帯電話 090 - 3456 - 7890]	
	連絡先 (現住所と 違う場合 のみ記入)	〒 [電 話 () -]	
		写真貼付	※大学使用欄 入学審査料 領収印 (縦4cm×横3cm) 受験票に貼り付けた 写真と同じもの

注) 出願資格(11)により出願資格審査を受けた者は「出願資格」の欄に記入不要

(切り離さないこと)

夏期募集

2027年度 兵庫県立大学大学院 看護学研究科博士前期課程（修士課程）受験票

フリガナ	キタオウジ アキコ	男	※大学使用欄
氏名	北王子 明子	・	受験番号
専攻	看護学専攻	女	
	志望専門領域	母性看護学	
		写真貼付	※大学使用欄 入学審査料 領収印 (縦4cm×横3cm) 志願票に貼り付けた 写真と同じもの

記入例2

【入学志願票および受験票の裏面】

履 歴 書		
学 歴 (高等学校以上)	2004 年 4 月	兵庫県立天文台高等学校 入学
	2007 年 3 月	兵庫県立天文台高等学校 卒業
	2007 年 4 月	兵庫県立大学看護学部看護学科 入学
	2011 年 3 月	兵庫県立大学看護学部看護学科 卒業
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
職 歴	2011 年 4 月	兵庫県立天文台病院 就職 現在に至る
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

注) 手書きする場合は、黒のボールペンで丁寧に記入すること（消せるボールペンは不可）。

注) 外国人留学生は別紙（外国人留学生入学願書裏面）に記入すること。

1. 試験期日および時間

月 日	科目名	時 間
2026 年 8 月 25 日(火)	英 語	10:00 ~ 11:30
	専門科目	12:30 ~ 14:00
	面 接	14:30 ~

2. 合格発表

2026 年 9 月 1 日(火) 14:00

3. 注意事項

- (1) 試験当日はこの「受験票」を必ず持参すること。
- (2) 英語、専門科目、面接すべてを受験する者は、9:30 までに試験会場に集合すること。

※ 英語試験を免除された者は、専門科目と面接のみの受験となります。
集合時間については、大学から受験票と共に郵送される書類をご確認ください。

9 利用可能な各種奨学金制度等

教育訓練給付制度

本研究科では、博士前期課程（修士課程）の高度実践看護コースが厚生労働省の教育訓練給付制度の講座指定を受けています。受給資格等の詳細は事前に学務課にお問い合わせください。

本制度は働く人の主体的な能力開発の取り組みを支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。

一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者（在職者）または一般被保険者であった人（離職者）が、厚生労働大臣の指定する教育訓練を受講し修了した場合、教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一部がハローワークから支給されます。

その他の奨学金

日本学生支援機構奨学金など各種奨学金制度を利用することができます。

入学後、学務課に相談してください。

Master's Program in Nursing



●交通のご案内

JR山陽本線、山陽電鉄明石駅からバスで5～15分程度

JR山陽新幹線西明石駅からタクシーで10分

兵庫県立大学大学院看護学研究科

〒673-8588 兵庫県明石市北王子町13番71号

電話(078)925-9404

URL <https://www.u-hyogo.ac.jp/cnas/index.html>